



『移住相談担当初任者研修会』を開催しました！！

5月21日（火）霞城セントラル2階にあるスタートアップステーション・ジョージ山形を会場に、山形県の移住相談体制の更なる強化に取り組むため、各市町村で新たに移住・定住業務を担当される方等を対象としたオンライン研修会を開催しました。

この研修会は、市町村の方々から「異動で新しく移住相談対応をすることになったもののどのように相談対応したらよいかわからない」、「移住の相談対応は経験によるところが大きく学びの場が欲しい」などの声を受けて始めたもので、今年で4回目となりました。

今年度は、引き続き、認定NPO法人ふるさと回帰支援センターから講師をお招きし地方移住をめぐる現状や移住相談対応で気をつけることなどに加え、イベントやフェア出展時の対応やブースの装飾、情報発信についてアドバイスをいただきました。参加者の皆さんからは、「近年の移住相談者の傾向を知ることができた」「情報発信の大切さが改めてわかったので、これからのイベント等に生かしたい。」等の声が寄せられ、好評を得ることができました。

【研修会の内容】

1 「移住相談の現状と移住相談担当者の心構え」

講師 認定NPO法人ふるさと回帰支援センター
相談部門 東日本担当部長 高倉 久代 氏

内容 ～地方移住をめぐる現状～

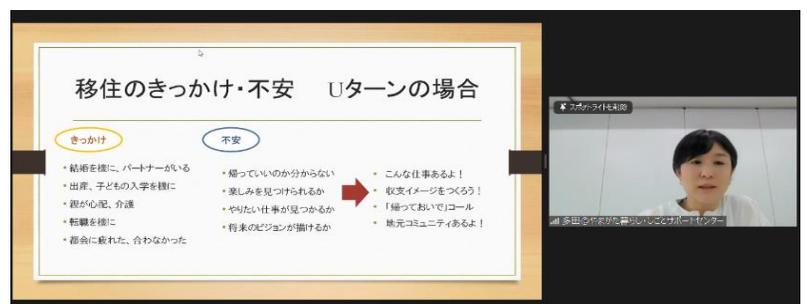
- ① 移住相談の基礎について
相談対応の心構えなど
- ② 移住相談のポイント
- ③ 情報発信について
ターゲットを絞った情報発信、紹介、最近のセミナームーブメント など
- ④ 地元に向けた情報発信
- ⑤ フェア出店時に気をつけたいこと
ブースでの対応、イベントに来てもらうためには など

2 「東京窓口における最近の相談の状況について」

発表者 認定NPO法人ふるさと回帰支援センター
移住コンシェルジュ 多田 曜子 氏



▲研修会の様子（講師）



▲多田コンシェルジュによる事例発表